

一期一絵・・・

SILKLAND

gallery news & communication

No.119

ギャラリー通信

Oct 2018

<http://www.silkland.co.jp>



《アン アルザス》F40

— 優美な色彩と創造 —

モニーク・ジュルノー展

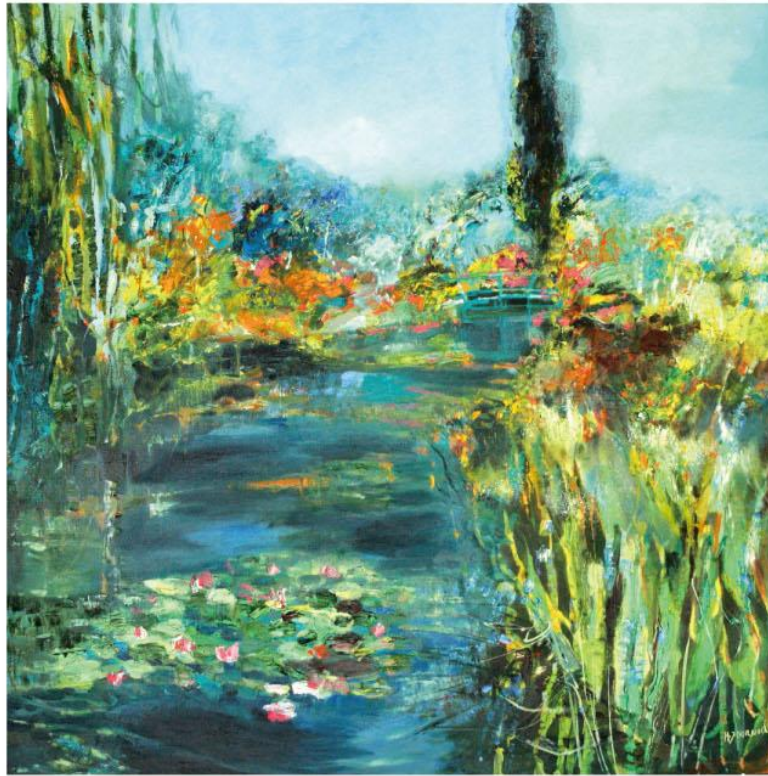
2018年10月14日(日)~27日(土) ※最終日は午後5時閉廊

ごあいさつ

1990年代以降日本の市場でも多くのファンを魅了してきた画家モニック・ジュルノー。シルクランド画廊では昨年好評いただいた初個展以来、2度目の紹介となります。
モネに代表される印象派の作家たちが用いる光や大気を表す技法を取り入れ、形あるものと無きものが調和した世界、そしてエレガントで夢のある色彩が溢れています。
油彩を中心に約30点の展覧となりますので、ぜひこの機会にご高覧下さいますようお願い申し上げます。

平成30年10月

シルクランド画廊



《ジヴェルニー》 100×100cm



《プロヴァンス》 F20



《コテ ド バサン》 30×30cm



《トリコロール》F6



《ノルマンディの白樺》80×80cm



《レ グリース アントゥレ フルール》F15



《ル シェルド パリ》F8

Information
展覧会情報



孫 家瑞《光り輝く》P10

10/28～11/4
常設展

シルクランド画廊が取り扱う精鋭
作家の作品を紹介します。



《ベルヴィル坂上からの展望》73×92cm

11/5～10
山崎 修展

フランスに拠点をおき、30年以上
にわたり日・欧・米にて作品発表
を続けてきた作家山崎 修先生の
油彩をご紹介します。

※11/11～17 常設展



《窓辺のブーケ》F10



《ラ セゾン ジョワイユ》18×24cm



《ルージュ エ ブランシュ》50×50cm



メッセージ

古くから新しいもの、洗練されたものに深い理解のある日本において、私の芸術が認められるということは何と名誉な誇らしいことでしょう！互いの国の友好のため貢献できることをとても嬉しく思います。

H. Journod

モニーク・ジュルノー 略歴

1935年ローマ(イタリア)生まれ/エコール デ ボザール シューペリエ(パリ国立高等美術大学)に学ぶ/1962年ローマ賞受賞/以降サロン デ アルティスト フランセ金賞、ル・サロン展金賞他、受賞歴多数/1964年以降欧米のギャラリーやゴッギャン美術館(タヒチ)にて展覧会開催等、国際的に活躍し、サロン・ドートニス選考委員会部長、フランス美術家協会会長を歴任/2000年以降、伊勢丹百貨店(現三越伊勢丹百貨店)を始め、全国の有名百貨店にて展覧会を開催/美術館出展・収蔵:パリ国立美術館(パリ)、エルミタージュ美術館(サンクトペテルブルク)他

シルクランド画廊 開廊時間:11:00→19:30(土・日・祝日は18:30まで)

〒104-0061 東京都中央区銀座 6-5-11 第15丸源ビル1階

Tel 03-5568-4356 Fax 03-5568-4357

http://www.silkland.co.jp e-mail gallery@silkland.co.jp

アクセス ■ 地下鉄丸の内線、銀座線、日比谷線「銀座駅」B7,C2出口 徒歩2分 ■ JR「新橋駅」銀座出口 徒歩6分

